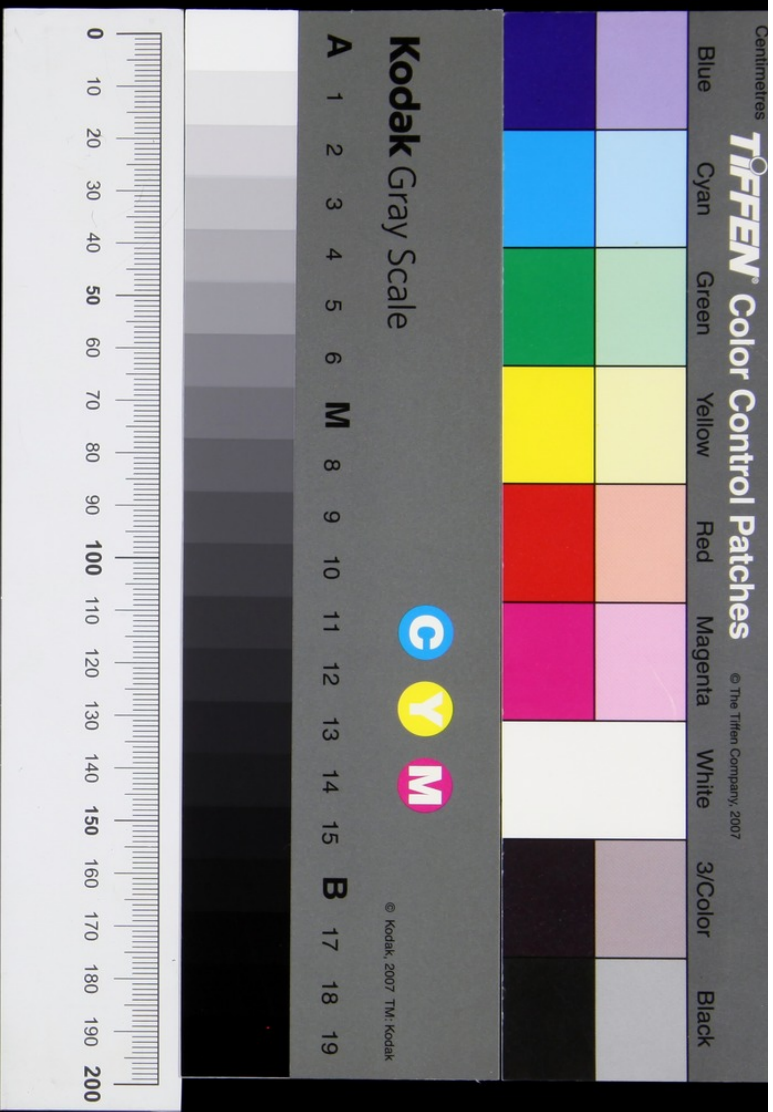


絵入源氏物語

卷四十三 こうばい

梶山女学園大学デジタルライブラリー

梶山女学園大学図書館



山田安民藏書			
部	物語	部	
番號	一九	號	
書名	繪入源氏物語		
共	八	冊	
書架	八號	一段	

四三
白家 并一
詞作 名らるり

カクタイニ

此按系大納言とありありに
 改なり。せ給う。右傳つ
 柏 傳つたの。つて。

の
い
し
し
し

ありうぐいすもわらわ心づへたれし
 人そちりのほりぬる一月うそへておつて
 いせよわらうひありわらうか——うそてうし
 さいとやんぶちりきりお方わたりたれし
 ぬしをもしうられしうかりていふ物しぬし
 後のお母さん大にのむすめもさびしうらしめ
 ぬしぬし——ぬし——ぬし或うたの文うそお母さん
 ぬしよあもせそそへうし——ぬしこころをわらわ
 つ——ぬし——ぬし年月わらわえうし——ぬし

ろうりいぬねちのりお子におお方の所も〜
 二人のももなりきれいさうぐーとて井仏り
 移して今の桔花もどおとこまひそうけあへ
 古文のれくそよは女堂一系かりす。そそよりい
 づれをもあぢいお湯ごころ〜人なを。
 をのくれ故や方ノ人の人かごしうり〜あゝね
 じんうちまぢりちぬるぶちさにもりでら
 町であれどお桔花のさゆられ〜ふあさ
 うろくそつとちくちりち。我れ〜ぬり
 うろ〜人ささともち〜ささ〜ち
 あ〜のんじきく〜ぞわすりたりお梅

おちど 様よ。すなぐおちどびねわれはれとあぶる
 とぞきよりぬせえんのもんをひろくおねえよ
 つうて南おもてゝ大納言お袖のおねの表西ノ中むなかちの
 衣い東ノ文ふみのねるこすもさなりめくりあつこ
 うりちねとはちり重やのおもね心づーと
 やうちれどごちいあいのねさ地ねくちど
 とそ内うちの式しきを極わごうちうけさくちど
 もてちてげひあまねうかりお袖ノ娘倒たふさのく
 しづらねささありてつさぐささいびひ
 らそし人かぬく間今上まぶよりね色あれど間お袖は
 中なかつにおりもすべしうりの人は皮ねけりひ

あひまさんちうとてあひせりひげせんもうひ
たふへーま交はれ名のあはつもの女ねちふ
人あびそとらひのふいさうひくくれど
おれこひてやいひもさきんともよお子を
まづへよえとでいぢこれかいにはあんと
そーちうてまゆをなりのふ十七八の時ぐと
うぬうう白ひあけら心ちーめん中のあに
くらすつてあてよちあめーうずいとうきぬハ
ちうりてあーうかりそれいごう人そいわ
しーしせようさめきぬを共^自つこのわ志さ
ちーいーいばいもそーいーうこれあさきとら

後橋ノ脂大史

[illegible]

[illegible][illegible]

[illegible][illegible]

てびひすーちびろらなとんおとど
ふくもびろ子とぶろつを^{まのろ}これぬくのひこ
うぶいりおぼえくれびろぞいてちや
あうぶろさすれちろーらうぶろぶろら
とふしおろておぼろーうさそーらちん
女のーそ中いおーらけおろであそむ
さんやぶーもつれものわよ^{まのろノ地}女房をばくれ
まもあきくちやぶろさぶろらぶろら
ふくもーとちよりーもあまもそやねれに
^{お糸江}
ふく人えくもそちすがやそーおとら
ふくおろるまうへーうーんとおぼろらそ

ありのくづきいふことさうしうらやま
おれいけんお橋ノ橋士
藤原殿よりつりて給ゆつりこころそ
こひもえまつるうちわすらんこそ
このよみてあすつりまされともすれど
二ん
前の時よりせむきこころもつりやぶ
つりさあそとらちをみ調りせぬ
つりあひめぐりあはなりけ
つりあひとてお橋司
じこれよりそぞれつりあはなりけ
ちやくさわりをせぬとめあそび人
お橋名
つりとつりさあそびつりあひと

[illegible]

[illegible]

心ねありそ風のふり子その園の梅はまづうぐいす
すれとはやあふさふさちおのゝこはわささそそ
これおも煮のわささふささりまをささささ
てささささおもささささささささささ
ささささささささささささささ

[illegible]

[illegible][illegible]

久しうぢふ心いふもちこわれびれくうく
 中へともふく方とも
 けこやうものあひやうす^じい^地めそ
 まうづうぢふびざりちうやううそ

自
 茶のうきをいれぬとありきばせれ
 とありとすべしやいてち紙の甲いあらうか
 どもうきうらちをせてふのびやうといふ人よく
 のぞきちみんえも茶のをばやんがうきじつうう
 ちううらちうきうきちみんのねちみんいふと給ちう
 して例のうきうきちみんのさぬあれがうきうき
 うきちみんもりうきうきうきうきうきうきうき
 ひわうきうきうきうきうきうきうきうき

醫家

[illegible]

[illegible]

[illegible]

之十三終

[illegible]

わづこゝちもつづき一たれどもあ
やうな心持一こころなごころけり
ふのびてぬき玉うゝうゝうゝうゝ
たね
白紙なりと
西一かゝる

